

令和7年11月5日

航空局国際航空課

航空局航空事業課

2025年冬期スケジュール 国際定期便の概要について ～過去最高の運航便数を更新！～

国土交通省は、2025年冬期スケジュール期間（令和7年10月26日～令和8年3月28日）の国際定期便の事業計画について、航空会社128社（本邦社：8社、外航社：120社）から申請があり、10月8日～24日に認可しました。

○ 運航便数の動向（旅客便・貨物便）について

2025年冬期当初の運航便数は、6,240.5便/週（うち、旅客便：5,679.0便/週、貨物便：561.5便/週）で、前年同時期（2024年冬期当初）の+9%（旅客便：+10%、貨物便：+5%）となり、冬期として過去最高の数値となりました。

○ 方面別・空港別の主な動向（旅客便）について

・全般

インド、タイ、台湾、韓国、中国のアジア路線やカタール、トルコの中東路線で、前年同時期より大きく便数が増加しました。北米路線、欧州路線についても、前年同時期と比較して便数が増加しました。

・主要5空港

（成田国際空港、東京国際空港（羽田）、関西国際空港、中部国際空港、福岡空港）

主要5空港すべてにおいて、前年同時期を上回る便数が就航しました。

特に2025年夏期より発着枠が増加した関西国際空港、福岡空港及び2025年冬期より発着枠が増加した成田国際空港では、アジア路線を中心に便数は堅調な伸びとなりました。

・地方空港（上記5空港以外の国際線定期便が就航している空港）

地方空港全体では、タイ、韓国、中国、台湾便の増加の後押しを受け、前年同時期より大きく便数が増加しました。

<問合せ先>

航空局 航空ネットワーク部 国際航空課 池田、佐々木

TEL：03-5253-811

航空局 航空ネットワーク部 航空事業課 吉原

TEL：03-5253-8111